



帯広市



小麦の種まきの様子

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体
北海道帯広農業高等学校 農産加工分会小麦班
【帯広市】

地元産小麦についての理解を深める

はじまりは？

農産加工について学習している生徒が、食材として利用している小麦の生産についてより深く学ぶため、帯広農業高等学校と(株)満寿屋商店との連携事業として平成22年から開始しました。「麦音店」において小麦を栽培し、地域住民とともに収穫作業を行っています。

おもな活動

4月下旬に春蒔き小麦を直播及び苗移植により植え付け、5月から7月にかけて生徒自らが小麦畑の育成管理を行っています。

8月上旬に行う収穫は作業は、コンバインでは無く手刈りで行うなどにより、景観の向上に配慮するようにしています。

作業終了後は、「麦音店」からパン製造のアドバイスを受け、食品加工技術の向上にも努めています。



帯広・満寿屋商店「麦音店」の小麦畑



小麦の収穫の様子

ここが自慢

【パン屋さんで小麦に親しもう】

パン屋さん(麦音店)で小麦を栽培することにより、地域住民や子供たちが小麦の生育や収穫に触れることができるようになりました。

平成28年の料理甲子園(帯広市)や、パン甲子園(岩見沢市)で小麦班の製作したパンが高く評価されたことも、この活動により生徒自らが十勝産食材について理解を深められた成果だと思えます。



料理甲子園で優勝!



パン甲子園で準グランプリ

連絡先

代表者名 : 二木浩志さん / 設立 : 2007年 / 会員 : 10名

住所 : 帯広市稲田町西1線9番地

電話番号 : 0155-48-3051

F A X : 0155-48-3052

E-mail : -

URL : <http://www.obino.hokkaido-c.ed.jp/>